

M2Mリナックスゲートウェイ

Rooster GX180

超小型M2Mリナックスゲートウェイ

モバイルVPNルータ機能をリナックスのアプリケーションとして提供し、Java、C言語でユーザアプリケーションの開発が可能なM2Mリナックスマイクロサーバです。



製品特長

■長期安定運用が可能

無人環境においても長期間での安定した運用を可能にするため、これまでの「Rooster」で実績のある各種電源制御機能をGXにも搭載しました。メインCPUとサブCPUの連動により、不慮の事態が発生した場合においても復旧し易い仕組みで、メンテナンスフリーを実現します。

■データロガーと3G通信機が一体

これまではデータロガーと3G通信機(オプションボード搭載)をそれぞれ必要としていたところ、両方の機能を備えることにより、Rooster GX1台で運用可能となりました。スペースやケーブルを最小限に抑え、省電力、コストダウンの効果が得られます。

■スリープモード

データを受信しない間、メインCPUをスリープ状態にすることが出来ます。スケジュールによるスリープモード切り替えを行う事もできます。

■モバイルルータ機能 / ルータ機能

実績のあるモバイルルータ機能をリナックスのアプリケーションとして提供します。ハードウェア処理によるVPN(IPsec)も搭載しています。

■超小型

豊富なインターフェイスを持ち、3Gモジュールを内蔵しているながらコンパクトサイズを実現しました。

■優れた耐環境性

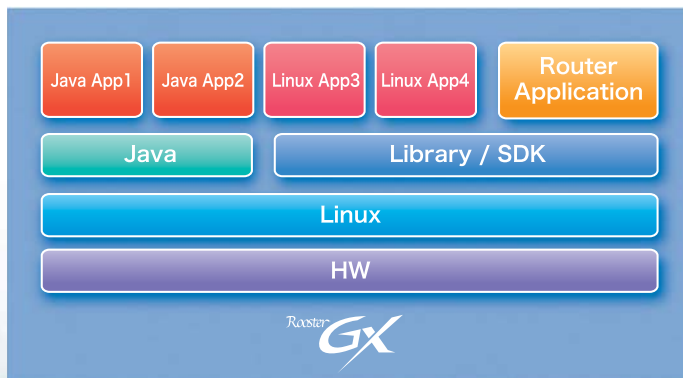
保証温度範囲は-20~60℃と厳しい環境下でも動作保証いたします。

■各種センサ搭載

Rooster GXは、温度・電圧センサ、瞬停検知機能を搭載しています。

■ソフトウェアのカスタマイズ性

SDKを用意しておりユーザアプリケーションの開発が可能です。



■Java言語でユーザープログラミングが可能

「Oracle Java SE Embedded 8 Compact Profiles」が標準で搭載されており、Javaによるアプリケーション開発が可能です。オラクルのソリューションモデル「Device to Device」での利用ができます。



■無線LANに対応

802.11a/b/g/nに準拠した無線LAN拡張ボードの搭載が可能。有線LANで接続できない機器も無線LANにて接続が可能になります。